

## 複製画使用報告書

使　用　者	機　関（学校名）：つくば開成高等学校 職・氏名：講師・沢畠 初恵	
使　用　期　間	令和6年 5月23日（木）～令和6年 7月18日（木）	
使用のねらい	・美術の鑑賞学習を通し、それぞれの作品の魅力を味わうとともに、絵画や作者に対する理解を深める。	
使用した複製画	点　数	5　点
	作品名	作者名
	アルルのはね橋	ゴッホ
	雪のラパン・アジル	ユトリロ
	ドミノ遊びをするガブリエル	ルノワール
	アクロポリス	ポール・デルヴォー
静物	セザンヌ	
活　動　名	美術鑑賞	
実施方法（活動の流れ）別添可	・校舎の廊下や階段踊り場に展示し、鑑賞する。 ・絵画や作者についての説明書を作品横に掲示する。	
感　想　等：絵画を校舎の入り口近くに展示したので、多くの生徒が作品に接することができた。作品に日々接するうちに「今日は空が特に澄んで見える」とか「人の話し声が聞こえるようだ」等の感想を口にする姿も見られた。特に、ゴッホの色やタッチの強さに惹かれる生徒が多く、生き方や描き方について調べ、じっくり鑑賞していた。そして「水紋が洗濯によって起こされた」「何気ない朝のひと時、そこに生活している人々の暮らしている様子が伝わった」「激しいタッチから、力強い生命力を感じた」等の感想が出た。また、印象派だけでなく、シュールレアリズムの作品を一点加えたことで、芸術の幅広さを知ることができた。来年は、時代や作風の異なる作品を展示し、美術の多様性に触れさせたい。		
使用風景（写真等）※当館ホームページに使用してもよい写真		
複製画とともに使用した参考資料：（ワークシートなどがあれば添付願います。）		